

力だめしパートⅢ 中学校数学 2 【資料の活用】

年		組		名前	
---	--	---	--	----	--

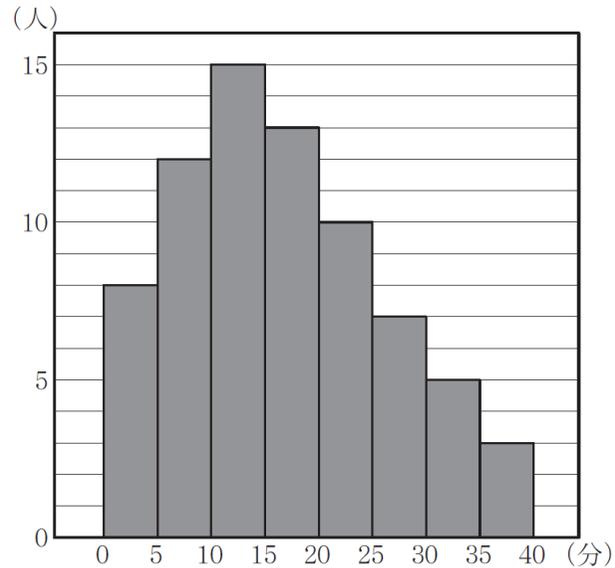
【1】下のヒストグラムは、ある学校の中学3年生の生徒73人の通学時間をもとにつくったものです。 [H24 大阪府調査 A12(1)]

通学時間が20分以上の人は何人いますか。
次のア～エまでのうちから、正しいものを1つ選びなさい。

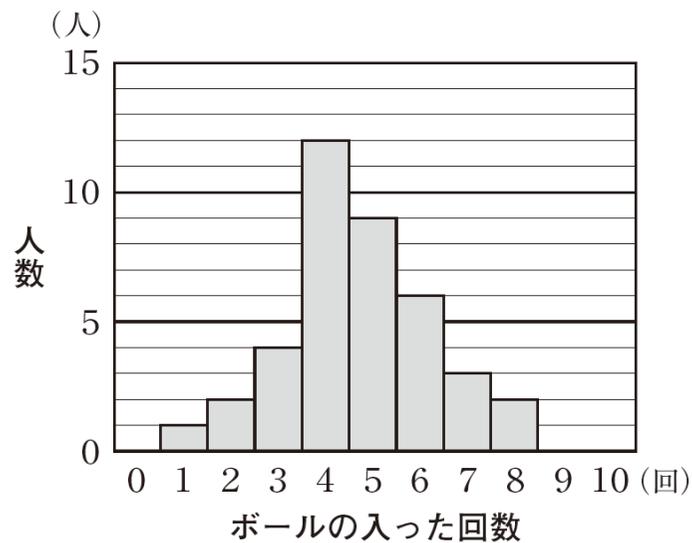
- ア 10人
- イ 15人
- ウ 25人
- エ 38人

答

ウ



【2】ある中学校のバスケットボール部の生徒が、フリースローを10回ずつ行いました。下の図は、ボールの入った回数と人数の関係を表したものです。ボールの入った回数の最頻値を求めなさい。 [H24 全国調査 A15(2)]

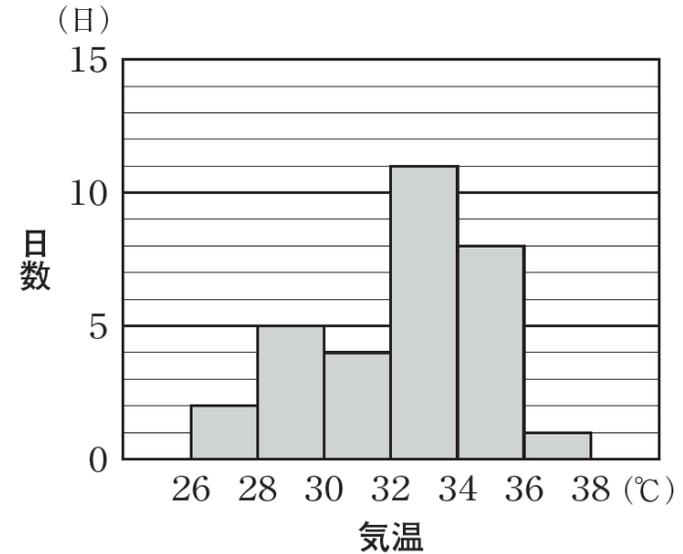


答

4

【3】次の図は、ある市の2010年8月の日ごとの最高気温の記録をヒストグラムに表したものです。このヒストグラムから、たとえば、26℃以上28℃未満の日が2日あったことがわかります。 [H23 全国調査 A13(3)]

2010年8月の日ごとの最高気温



最高気温が30℃以上の日は何日あったでしょうか。下のアからオまでのの中から正しいものを1つ選びなさい。

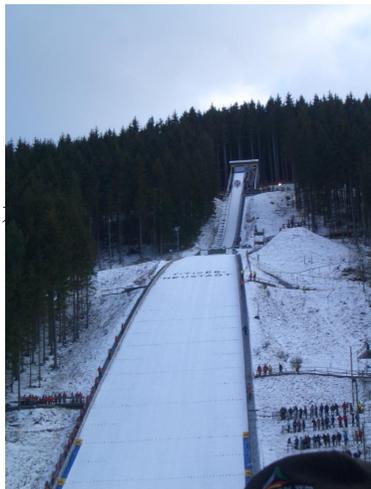
- ア 4日
- イ 7日
- ウ 11日
- エ 20日
- オ 24日

答

オ

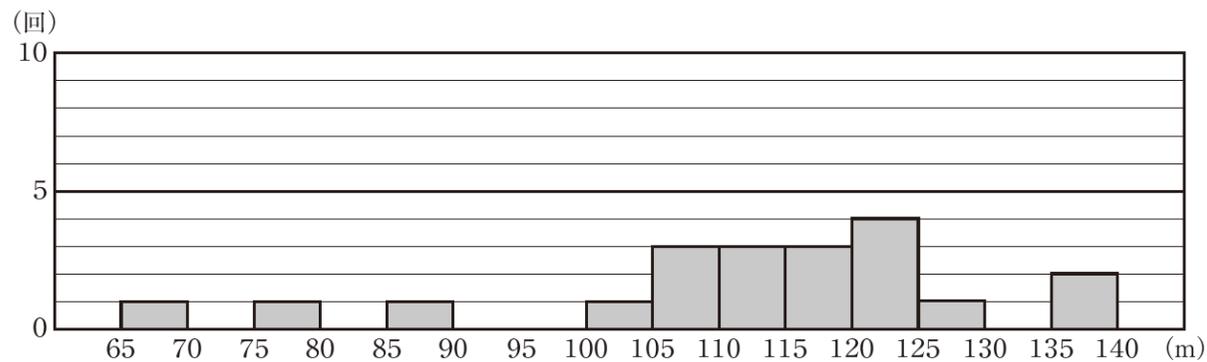
【4】1998年生まれの美咲さんは、この年に行われた長野オリンピックで日本チームが金メダルをとったスキージャンプ競技に興味を持ちました。この競技では、飛んだ距離の大きさと姿勢の美しさを競います。

美咲さんは、このときの日本チームの原田雅彦選手と船和喜選手の飛んだ距離の記録について調べました。下の2つのヒストグラムは、1998年シーズンの長野オリンピックまでのいくつかの国際大会で、二人が飛んだ距離の記録をまとめたものです。たとえば、このヒストグラムから、二人とも105m以上110m未満の距離を3回飛んだことがわかります。

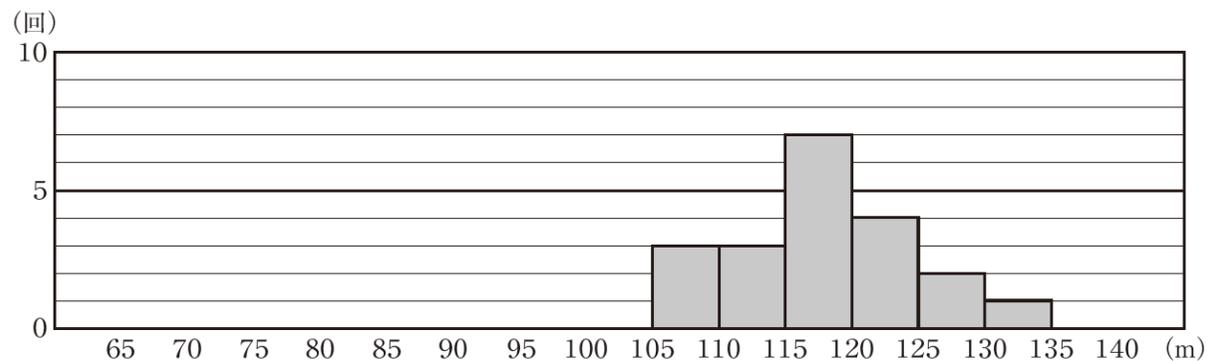


[H24 全国調査 B3]

原田選手の記録



船木選手の記録



次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

- (1) 前ページの二人のヒストグラムから、原田選手と船木選手の飛んだ回数が同じであることがわかります。その回数を求めなさい。

答 **20** 回

- (2) 美咲さんは、もしこの二人がもう1回ずつ飛んだとしたら、どちらの選手がより遠くへ飛びそうかを、二人のヒストグラムをもとに考えてみたいと思いました。

二人のヒストグラムを比較して、そこから分かる特徴をもとに、次の1回でより遠くへ飛びそうな選手を一人選ぶとすると、あなたならどちらの選手を選びますか。下のア、イの中からどちらか一方の選手を選びなさい。また、その選手を選んだ理由を、二人のヒストグラムの特徴を比較して説明しなさい。どちらの選手を選んで説明してもかまいません。

ア 原田選手

イ 船木選手



(記号)

(例) ア

(説明)

(例) 原田選手の記録の方が船木選手の記録より130m以上の階級の累積度数が大きいので、原田選手の方が次の1回でより遠くへ飛びそうな選手である。だから、原田選手を選ぶ。